

パナマ8月政情（内政・外交）

1 内政

（1）議会常設委員会委員長の選出

10日、労働・保険・社会開発委員長にガブリエル・ソト議員が選出され、全15常設委員会の委員長が選出された。全15常設委員会の委員長は以下のとおり。

- ア ホルヘ・アルベルト・ロサス信任委員長（前予算委員長）（パナメニスタ党）
- イ キビアン・パナイ内務委員長（前通商・経済問題委員長）（PRD）
- ウ ホルヘ・イバン・アローチャ予算委員長（前信任委員長）（パナメニスタ党）
- エ アドルフォ・バルデラマ経済・財務委員長（前議会議長）（パナメニスタ党）
- オ サミル・ゴサイン通商・経済委員長（PRD）
- カ ジャクソン・パルマ・インフラ及び運河担当委員長（CD党）
- キ フアン・ミゲル・リオス教育・文化・スポーツ委員長（前農牧担当委員長）（パナメニスタ党）
- ク エクトル・バルデス・カラスキージャ通信・運輸委員長（再任）（CD党）
- ケ ノリエル・サレルノ外交委員長（CD党）
- コ ラウル・ピネダ農牧委員長（PRD）
- サ アブサロン・エレラ先住民委員長（再任）（CD党）
- シ ルイス・バリーア環境委員長（再任）（パナメニスタ党）
- ス ダリア・ベルナル女性・青少年・家庭委員長（CD党）
- セ ガブリエル・ソト労働・保険・社会開発委員長（前信任委員長）（パナメニスタ党）
- ソ ハビエル・オルテガ地方担当委員長（再任）（PRD）

（2）「パナマ文書」：独立委員会委員長他の辞任

ア スティグリッツ独立委員会委員長（米国、エコノミスト）及びピース委員（スイス、マネーロンダリング問題専門家）は、5日付バレーラ大統領宛て書簡を通じて、同委員長及び委員の地位を辞任した。

イ 両委員は、辞任の理由として、中間報告書の公表に合意していたにもかかわらず結果的に公表されなかったことから、独立委員会の使命の中核であった透明性を確保することが困難であること、また、委員会での十分な議論がないままに中間報告書が作成及び提出されていることを挙げた。パナマ政府は、5日付外務省プレスリリースを通じて、中間報告書の公表については、独立委員会にその権限があった旨明らかにした。また、スティグリッツ委員長とピース委員の辞任に対し遺憾の意を表明した。

2 外交

（1）バレーラ大統領及びサイン・マロ副大統領兼外務大臣のドミ（共）訪問

ア 16日、メディーナ・ドミ（共）大統領の就任式に出席するため、同地を訪問した（バレーラ議員（バレーラ大統領の実兄）及びバルデラマ議員（前議会議長）

他同行)。

イ サイン・マロ副大統領兼外務大臣は、デリエンヌ・ハイチ暫定外務大臣と会談し、ハイチ人移民問題に関し、「パナマ政府の懸念を表明するとともに、移民の人権を保護しつつ、非正規移民の流入を減少させるよう早急に対策を講じる必要がある」旨述べた。

デリエンヌ外務大臣は、移民の流入を減少させるためパナマと緊密に協働することを表明するとともに、本年10月に予定されているハイチにおける大統領選挙に選挙監視団を派遣するよう求めた。

ウ サイン・マロ副大統領兼外務大臣は、オルギン・コロンビア外務大臣と会談し、コロンビアは、WTO判決に可能な限り早急に対応することが重要である旨述べた。また、通商担当閣僚会合開催の検討及び治安、麻薬対策及び送電網の接続等の議題については協力関係を維持することで合意した。

(2) 台湾・パナマ友好議員連盟の発足

ア 31日、パナマ議会内において、リウ駐パナマ台湾大使同席の下、台湾・パナマ友好議員連盟の宣誓式が執り行われた。

イ リウ大使は、「両国の国民に裨益する議会間の交流強化の表明に対し感謝を表すとともに台湾にとってパナマは最も重要な同盟国のひとつである」と述べた。サレルノ外交委員長は、「友好議員連盟は、議会外交の基軸のひとつである。台湾とパナマは、文化及び宗教等の多様性を尊重し長い歴史を共有するよく似た国である。台湾から教育、公共輸送システム、治安及び公共事業等学ぶべきことが多くある」旨述べた。

(3) 山口公明党代表のパナマ訪問

ア パナマを訪問した山口公明党代表は、31日、バレーラ大統領と会談し、安倍総理からの親書を渡すとともに、4月の同大統領訪日、メトロ3号線への円借款決定、6月の拡張運河開通式典、8月の租税情報交換協定の署名及び議員間交流の活発化等について意見交換し、今後の二国間関係強化について協議した。

イ 同日、ロイ運河担当大臣兼メトロ公社総裁と会談した山口代表は、日本にとっての拡張運河の重要性について述べた。ロイ運河担当大臣兼メトロ公社総裁からは、メトロ3号線事業に対する日本の融資への謝意が示された。

ウ また、山口代表は、パナマ議会において、デ・レオン議長及びバレーラ議員と会談し、二国間関係の強化に資する友好議員連盟の創設等につき協議された。

(4) コロンビア政府とFARCの最終和平合意

24日、パナマ政府は、コロンビア政府とFARCの和平交渉が最終合意に達したことを祝福する声明を発表した。